

各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

キッズページを公開しました！



【広報WT・企画課】

キッズページ「北海道の森林」を公開しました！

このページは、小学校5年生の社会の授業で森林を学ぶ機会を持った子どもたちに、北海道の森林をより詳しく学んでもらいたいと作成しました。

子どもたちはもちろん、大人の皆様にも、楽しんでもらえる内容となっていますので、ぜひご覧ください。https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kids_page/index.html



北海道で初の「セーザイゲーム」大会を開催



【檜山森林管理署】



11月14日に函館アリーナ（函館市）において、北海道初となる「セーザイゲーム」大会を開催しました。このゲームは三重県の熊野林星会と三重大学が共同開発したボードゲームで、プレイヤーは製材会社の経営者となり、いかに品質の良い丸太を落札し、効率よく材木を作り出して稼ぐかを競います。

ゲームを通じて、「林業や製材業について考えるきっかけを作り、森林・木材に親しみを持ってもらいたい」と企画しました。ゲーム後は実際の製材について学び理解を深めました。

エゾシカ捕獲事業に関する協定を締結



【上川北部森林管理署】



12月5日に下川町と「下川町でのエゾシカ捕獲事業に関する協定」を締結しました。

この協定は、国有林周辺におけるエゾシカの捕獲活動を行うことを目的とし、当署が捕獲に必要なフィールドと、中型囲いワナ、遠隔監視操作システム及び誘因用餌などの資材の提供、同町が囲いワナの設置、給餌作業、エゾシカ捕獲、銃による止め差し及び処分場への運搬を担当します。

今年度は、町内の珊瑚（さんる）地区に囲いワナを設置し、初年度ということもあり20頭程度の捕獲目標を立てています。

ブレスレットの製作体験の実施



【技術普及課】



北海道森林管理局の1階のウッディホールにおいて、12月4日から14日まで平取町と株式会社平取町アイヌ文化振興公社が、平取町内の国有林で取り組んでいる森づくりやアイヌ民具を紹介する展示を行いました。この期間中の12月8日には、展示物の説明や伝統的工芸品に指定されている二風谷アットウシの原料となるオヒョウの樹皮を使ったブレスレットの製作体験が行われました。

今後も地域と局の連携によるアイヌ文化の伝承に向けた取組を紹介する機会を設けていきたいと考えています。

もり
広報 「北の森林 国有林」12月号

発行 林野庁北海道森林管理局

編集 総務企画部 企画課

〒064-8537

札幌市中央区宮の森3条7丁目70

電話 011-622-5213

HP <https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>

【トドマツの木とクロマツのまつぼっくり】

北海道でクリスマスツリーと言えば、枝を空に向けるトドマツですが、トドマツのまつぼっくりは枝の上でばらばらになってしまうので、リース作りにはクロマツのまつぼっくりがおすすめです。



今月の表紙